

社会教育士ロゴの活用事例

～ピンバッジ編～



社会教育士

社会教育士特設サイトに登録しているロゴ画像データを使用いただき、社会教育士としての活動に様々な方法で活用してください。
今回はピンバッジを活用して社会教育士同士や地域の人との「つながりづくり」に取り組む例を紹介します。

事例 1

一緒に講習を受講した仲間の証として

- ◆ 称号を取得した後も、同期のネットワークを維持するためにみんなでバッジを製作
- ◆ 社会教育士のロゴマークの下に「Tokyo」「Fukuoka」など、講習を受講した地域を記載
- ◆ 社会教育士同士でプレゼントし合い、仲間の絆を確認



事例 2

社会教育の実践の場でPR

- ◆ 会議出席の際に着用し、社会教育士としての自己紹介に使用。
- ◆ 様々な場面で、社会教育に携わっていることをPR
- ◆ 社会教育士制度の認知度を高め、地域と連携を深める。



※営利目的で民間事業者が製作して販売することも想定されますが、実費相当額での売買をお願いします。

【ロゴ使用上の注意事項】

- ・社会教育士特設サイトからダウンロードした画像データを変形せずに使用してください。
- ・aiデータを使用したい場合は、地域学習推進課へお問い合わせください。
- ・ロゴの品位を落とすなど、公序良俗に反する使用は禁止します。

【問い合わせ先】

地域学習推進課 地域学習推進係
電話：03-6734-2974
E-mail：syakyoushi@mext.go.jp